

< 事業の概要 >

計画地点：青森県むつ市大字関根字水川目地内

操業開始：2010年までに操業開始予定

- ・地域の皆さまのご理解を得ながらできるだけ早期の操業開始を目指します。

貯蔵量：最終貯蔵量 5,000トン（1棟目 3,000トン）

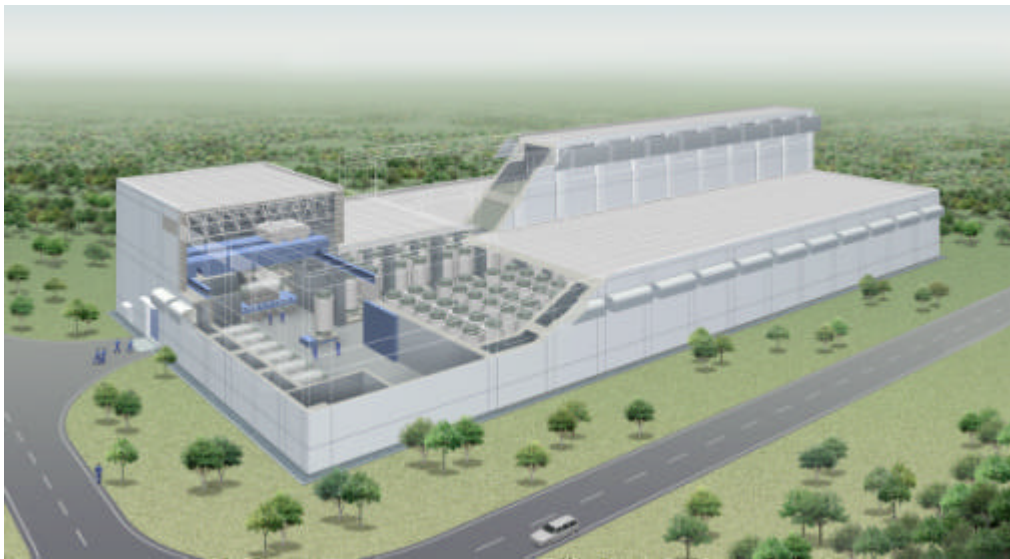
- ・東京電力分 4,000トン程度、日本原子力発電分 1,000トン程度。

貯蔵期間：施設ごとの使用期間は50年間。各キャスク（貯蔵容器）ごとの貯蔵期間も最長50年間。また、操業開始後40年目までに貯蔵した使用済燃料の搬出について協議。

搬入量：年間200トン～300トン程度の使用済燃料を4回程度に分けて搬入。

建設費：1,000億円程度（この内金属キャスクの費用が7～8割）

リサイクル燃料備蓄センター イメージ図



【約 130m × 約 60m × (高さ) 約 30m (3,000トン規模の場合)】